

「夕張の今と未来」 新たな可能性を創造するまちへ

講演 鈴木直道（夕張市長） 緊急の公務が発生した場合、別の企画になります

対談 鈴木直道（夕張市長） v s 宮崎伸光（法政大学教授）

財政破綻に陥った北海道夕張市の再生に向けて、31歳の市長が立ち向かっています。かつて、石炭産業が栄えた時期、夕張市は栄華を誇りました。しかし、石炭産業が衰退した後の地域経済活性化のいくつかの試みは、膨大な借金を残し、財政再建団体に転落することになります。ここに、東京都から派遣職員として赴任した若き職員が地方自治を再生すべきと東京都を退職し、市長選に打って出て、見事当選しました。

今講演会にお招きした鈴木市長は、かつて、法政大学で、当センター副理事長の宮崎伸光教授の下で地方自治を学びました。宮崎先生は教え子の地方自治の実験に寄

り添うべく、何度も夕張市を訪れ、研究のテーマにしております。

今回、財政再建にむけた夕張市の現状はどのようになっているのか、地域住民の生活、さらに今後の地方自治再生の道筋など「夕張市のいま」をテーマにした講演を鈴木市長にお願いしました。

講演に続いて、かつての師弟関係を越えて、自治体行政のトップと地方自治の研究者との立場で鈴木市長と宮崎教授の対談を予定しています。夕張市を中心に地方自治の現状について率直な意見交換の場になるだろうと予想されます。皆様のご出席をお待ちしております。

【入場無料】



講師の鈴木直道市長(上)と宮崎伸光教授(下)

千葉県地方自治研究集会のご案内

- 日時：2012年9月22日（祝）13：30～
- 会場：労働者福祉センター405・406号室
千葉市中央区千葉港4-4

＜講師紹介＞

鈴木 直道（北海道夕張市長）

1981年生まれ

法政大学法学部卒業

東京都職員、夕張市役所に派遣

2010年東京都を退職し、2011年4月、夕張市長選に立候補し当選

現在市長1期目

宮崎 伸光（法政大学法学部教授）

1957年生まれ

中央大学大学院法学研究科修了

（専門分野）自治制度、消防行政

地方自治総合研究所研究員を経て、

2002年法政大学法学部教授

2008年同大学学生センター長

千葉県地方自治研究センター結成に参画

★ お申込は自治研センターへ 電話 043-246-0511
FAX 043-246-3918
☆9月12日（水）までに上記へ申し込み下さい

- 主催：自治労千葉県本部
- 共催：千葉県地方自治研究センター
- 後援：連 合 千 葉